



皆さんお久しぶりです！！まだまだ暑さが続く毎日ですがいかがお過ごしですか？さて、今回は1年生の宿泊研修、2年生の授業でのグループワーク、3年生の臨地実習、看護の日、あじさい杯、学生フォーラム、しおん寮について紹介していきます！！



学生会で育てたひまわりです

## 看護の日



看護学生として病棟にいる患者様や、地域の方々に何ができるのかを考え、今年度はちぎり絵作成と与保呂川掃除を行いました。ちぎり絵は季節感を味わっていただけるように、季節の花である紫陽花を取り入れ看護の心を表現しました。作成にあたり、各病棟で患者様と学生で紫陽花のちぎり絵を作り、各病棟のものを合わせて一つの絵にしました。個性溢れる紫陽花が集まり大きな花畑を病院の玄関に飾ることができました。

与保呂川掃除では地域の方々に日々お世話になっているという感謝の気持ちを込めて河川敷の掃除を行いました。今後も美しい川であり続けるように守っていこうと感じました。



## 宿泊研修（1年生）

5月に京都宇治YMCAリトリートセンターへ二泊三日の宿泊研修がありました。自分達で企画し集団行動をするのは初めてのことで時間管理ができず、連携不足もありましたが、その日のうちに各係のリーダーで会議をして原因を探りみんなで意見を出し合って改善点を考えました。そのような話し合いを重ねることで友好を深めることができました。

集団行動の難しさとそれを乗り越える達成感を感じ、協力することの大切さや状況を予測した判断能力を身につけることができた研修でした。宿泊研修はこれから3年間、共に学び励まし合える仲間作りの第一歩となりました。



## グループワーク(2年生)

2年生は、授業の中で基礎看護学実習Ⅱなどの事前学習として事例を用いた看護計画立案やグループワークなど盛んに行っています。その内容は、脳梗塞のアセスメントと看護、心筋梗塞やがん患者の看護過程、その他各看護学の経過別看護、社会福祉など多岐にわたります。

グループワークを進めていく中で建設的に意見を交わすことや情報共有が重要であること、また、相手の意見を肯定的に聞くことや、グループの意見を一つにまとめることの難しさを感じています。しかし、自分と違う考え方に触れることやメンバーで知恵を出し合うことはよい刺激になっています。



グループワークの様子

## 臨地実習(3年生)

私は、実際にストーマを造設した患者さんを受けもたせていただきました。その患者さんとご家族はストーマに対する恐怖心を抱いていました。ご家族が処置に入った際、反応を確認しながら声かけをすることや、ストーマの状態が正常であれば正常だということを伝えることで患者や家族の恐怖心を少しずつ軽減することができました。

患者さん本人の状態を把握することはもちろんのこと、患者さんの社会的背景や家庭環境、疾患や治療に対する受け止め方を把握した上で1人1人に合わせた関わりを考えていくことが大切であるということを学ぶことができました。

これからも患者さんや家族の思いに寄り添い、意思を尊重した援助が実施できるよう日々学習を積み重ね実習に臨んでいきたいと思えます。



## あじさい杯

6月に行われる国立病院機構近畿グループ附属看護学校5校対抗バレーボール大会(あじさい杯)に向けて私たちは、4月から約3カ月間、放課後練習や地域の方々との練習試合などを行い、一生懸命みんなで楽しく練習に取り組んできました。練習の成果が結果として表れ、女子Aチームが優勝、男子が準優勝でした!バレーボールを通して培った協調性やあきらめない心を日々の学習に活かしていきたいと思えます。



応援  
ありがとうございました!!



## 学生フォーラム

7月8日に国立病院機構近畿グループ附属看護学校5校による学生フォーラムが開催されました。今年のフォーラムのテーマは「今、私たちにできること」です。本番に向けて、実行委員は少しでも他校との調整がスムーズに進むように、先生方と話し合い準備を行っていました。フォーラムの開催が近づくにつれて、焦りや疲れが出ているにも関わらず、実行委員メンバーは校舎の掃除や草取りなどの美化活動を自ら進んで取り組んでいました。その姿は、今年のフォーラムのテーマでもある「今、私たちにできること」を学生たちの先頭を切って行い導いてくれたように思います。

学生フォーラム本番。本校は、舞鶴港が戦後に最後まで日本国民だけでなく他国の人たちの引揚も行っていたこと、舞鶴医療センターが引揚患者の治療を行っていたことを、劇を交えながら紹介しました。フォーラム全体を通して、それぞれが世界の医療状況に目を向け、今自分たちにできることが何なのかという問いを心に持ち、積極的に話し合い、交流を深められる場、そして新しい考えに気づくことができる機会となった1日でした。



「学校からのメッセージ」発表の様子

## しおん寮

しおん寮の運営は、学生の自治によって行っています。そのため、初めて経験することが多く大変な部分もありますが、その分自分のことを自分でできるようになり、また相手を気遣い、時に注意し合える社会性を身につけることができたように感じています。

食堂や大浴場などは共同で使っていますが、台所や洗濯室などは学年ごとに使用できるようになっています。食事に関しては、平日の昼食、夕食はお弁当が出ますが、朝食や土曜日、日曜日の休日は自炊しています。寮生活は仲間と一緒に食事を作って食べることや、わからないところを教え合うなど共同生活ならではの楽しみや学び合いの場ともなっています。



## 市民公開講座のご案内

9月24日に舞鶴医療センター附属看護学校の体育館で市民公開講座を行います！昨年度に引き続き「笑いヨガ」を行います。他に骨密度測定、血流測定、ロコモ度テストを企画しています。申し込み方法はホームページに掲載しています。興味のある方はぜひお越しください（^◇^）

この学校新聞「まいづる☆かん GO!!」はホームページでも観覧できますので、一度ホームページも見て下さいね。  
アドレス (<http://www.hosp.go.jp/~maizuru/school/>)

